

JOB OFFER

新潟みずほ園



法人・施設紹介

当福祉会は、先駆的に障害福祉事業を運営してきた歴史があり、今もなお若い職員が知識と経験を養い、笑顔で活躍、成長しています。新潟みずほ園は主に身体障害者が暮らすための支援を365日24時間行っています。



スタッフの声

やさしい先輩が多く、職員一人ひとりの距離が近く話しやすいため、情報交換が活発です。ワーク・ライフ・バランスも充実しています。先輩に「仕事たまわらない？」と聞かれることもあり、みんなで支えあう職場です。



POINT

職場の人間関係を良くするために

チームワークを大切に、いつでも相談や協力できる職場作りをしています。様々なスポーツクラブがあり、活動を通じて職員交流も図っています。歓迎会や忘年会、法人合同暑気払いがあり、職員間の親睦を深めています。

働きたいと思える環境作り

POINT 7

POINT

2 新人職員へのサポート体制

プリセプターシップ制度で1年間掛けてじっくりと職場に慣れていただきます。先輩職員が公私ともにサポートしますので、すぐに相談でき安心して働けます。様々な研修を開催し、スキルアップや知識を学ぶ機会があります。

POINT

3 中堅・ベテランスタッフへのサポート体制

毎月の研修と事業所間の交換研修を行い、スキルアップや知識を学ぶ機会を設けています。年2回人事考課面談を行い、キャリアアップを相談する機会を設け、モチベーションを保てる職場作りを努めています。

POINT

4 資格取得支援

教育訓練資金支援制度を設け、資格取得(社会福祉士・介護福祉士・精神保健福祉士)にかかる費用を一部法人が負担します。資格取得の日程に合わせて優先的に休暇が取得できるよう配慮しています。

POINT

5 結婚、出産、妊娠、育児のサポート体制

産休・育休の取得率と職場復帰率が100%、復帰後も安心して子育てできる職場です。ハッピーパートナー企業・イクメン応援企業の登録済。男女ともに働きやすい環境を整えています。男性も育児休暇取得が可能です。

POINT

6 給与面で工夫している点

資格手当、通勤手当、住居手当、夜勤手当、処遇改善手当、昇給があります。賞与は年2回(年間4.5ヶ月分)支給しています。働き方改革の、同一労働同一賃金制度に沿った体制作りを進めています。

POINT

7 休日面で工夫している点

プライベートを重視し、希望休を取り入れています。有給休暇は、1日単位・半日単位・時間単位があり、必要に応じて取得が可能。ため、しっかりとリフレッシュして仕事に取り組めます。

社会福祉法人 新潟みずほ福祉会 新潟みずほ園

最新の求人情報



- 募集職種** ▶ ①生活支援員 ②看護職員
- 給与** ▶ ①198,140~206,880円(処遇改善手当、夜勤手当4回分含む)
②167,780~183,880円(資格手当含む)
- 仕事内容** ▶ ①障がいがある方の日常生活の支援(食事・入浴・排泄・余暇など)
②利用者の健康管理と治療
- 資格** ▶ ①ヘルパー・介護福祉士・保育士あれば尚可 ②看護師又は准看護師免許
- 勤務時間** ▶ ①(1)8:30~17:15 (2)6:30~15:15 (3)9:30~18:15 (4)17:00~10:00 ②(1)7:45~16:30 (2)9:00~17:45 (3)9:30~18:15
- 休日** ▶ ①年間休日123日 シフト制 ②年間休日123日 シフト制
- 待遇・福利厚生** ▶ 社保完備、退職金制度あり、退職金共済加入、賞与年2回(前年実績・4.5ヶ月)、資格手当、住居手当、通勤手当は別途支給

問い合わせ
※電話の際に「コマチの介護フリーマガジンを見た」とお知らせください。

求人問い合わせ電話番号 (担当:金子)
025-262-0155

新潟みずほ園
新潟市西区小見郷屋107-2
<https://www.nmf.jp/>



第三者からのCHECK!

第三者
評価者



新潟医療福祉カレッジ
介護福祉科 専任教員 **板垣 大介さん**

1 第三者評価で 行うポジティブ なサービス

新潟みずほ福祉会では利用者・職員の要望を聞き、第三者評価検討委員会で検討した結果を受けて課題改善に取り組んでいます。新潟みずほ福祉会の凄さはその情報や改善内容を全職員がパソコンで閲覧できることにあります。良いことだけでなく、悪いことも言ってもらえない「ではなく、やることと全職員で前向きに取り組む」ポジティブサービスは素敵です。



第三者評価



2 同性介護で 安心

同性介護は福祉サービスでは難しい課題の一つです。しかし新潟みずほ福祉会では、「できる限り」ではなく、肌を露出する場面では「完全」な同性介護を実施しています。「同性介護は個室で異性が2人きりにならない」という職員の言葉が印象的でした。もちろん利用者は安心ですが、職員にとっても安心なのが同性介護です。その安心があるから新潟みずほ福祉会の利用者、職員には笑顔があふれているように感じました。



3 笑顔あふれる 楽しい職場

ここでは利用者だけでなく職員がいつも笑って楽しそうにしています。その笑顔の秘訣は「職員間のチームワークの良さ」にあります。「1人の困りごとがみんなの困りごと」。この気持ちが新潟みずほ福祉会にはあふれていました。職員が楽しく働けなければ利用者の生活を幸せにはできない、それを感じさせてくれる新潟みずほ福祉会。「百聞は一見にしかず」是非一度新潟みずほ福祉会に来てみてください。



課題・目標



「見える化」の実現で「職員ファースト」!

新潟みずほ福祉会では「職員成長ステージ」で、職員の成長を見える化しています。経験年数や役職に応じた目標が立てられており、その項目を達成できたかチェックするシートがあります。「できない」→「できる」が目に見えてわかることによって自分自身の成長を実感でき、それが福祉のプロとしてのプライドやモチベーションアップにつながり、結果的にサービスの質の向上にもつながるのです。